

Dance Drill Spring Festival 2022

西日本中学校・高等学校ダンスドリル競技大会 2022

東日本中学校・高等学校ダンスドリル競技大会 2022

実施要項

1. **大会名称** 西日本中学校ダンスドリル競技大会 2022
西日本高等学校ダンスドリル競技大会 2022
東日本中学校ダンスドリル競技大会 2022
東日本高等学校ダンスドリル競技大会 2022
<同時開催> Japan Dance Drill Championship、Dance Challenge Cup
2. **期 日** <西日本> 2022年3月12日(土)
<東日本> 2022年3月19日(土)
3. **会 場** <西日本> 丸善インテックアリーナ大阪
<東日本> 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
4. **主 催** NPO(特定非営利活動法人)ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン
〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-5-20 押田ビル 3F
TEL : 03(3556)6080 FAX : 03(3556)6139
5. **選手登録費** 選手登録(補欠登録含む)1名につき 2,200円(保険料含む)
* 複数部門にエントリーする選手の追加登録費は不要
6. **出場資格** 中学校・高等学校及びこれに準じる学校(部活動、同好会)
7. **大会ルール** ルールブックはホームページ <http://www.dancedrilljapan.com/> (ページ 右上“各種書類”)より取得すること。
8. **表彰規定**
 - I 西日本
<団体部門賞>
それぞれ1位から3位までを表彰する。
<団体総合>
« 中学校団体部門全てを通じて最高得点チームにグランドプライズ(1位)として「大阪府知事杯」が贈られる。
第2位、第3位には「大阪府教育委員会賞」が贈られる。
« 高等学校団体部門全てを通じて最高得点チームにグランドプライズ(1位)として「大阪府知事杯」が贈られる。
第2位、第3位には「大阪府教育委員会賞」が贈られる。
 - I 東日本
<団体部門賞>
それぞれ1位から3位までを表彰する。
<団体総合>
団体部門全てを通じて1位から3位までを表彰する。

9. 実施部門

JAZZ・LYRICAL・HIP HOP(女子)・HIP HOP(男子)・HIP HOP(男女混成)・DRILL POM・SONG/POM・CHEER・NOVELTY・PROP・MILITARY・TALL FLAG・SHORT FLAG・MAJORETTE・KICK・SHOW DRILL

* HIP HOP 部門(男子、女子、男女混成)はエントリー数が少ない場合に HIP HOP 部門として統合する場合がある。

* エントリー数が少ない部門は Dance Drill 部門として統合する場合がある。

統合した場合も審査は各部門のジャッジシートで行う。

10. エントリーについて

エントリーの際は必ずルールブックを確認すること。

I エントリーについて

◀ 1 団体につきエントリー数の制限は無しとする(同一部門への複数チームのエントリー可)

◀ 同一団体、同一人物の複数の部門への出場可。

◀ 部門ごとに出場選手以外に補欠の選手を 5名以内で登録できる。

◀ 演技発表のみを希望するチームはエキシビション出場を選択すること。

◀ 中学生・高校生混成チームはエキシビションでの出場となる。

I 怪我等での欠員・補欠との入れ替えについて

◀ 怪我等で出場が困難になった場合には登録選手内で入れ替えることができる。

◀ [椅子演技] 怪我等で通常の演技をするのが困難な場合は椅子等に腰掛けて出場することができる。

◀ 欠員、椅子演技及び登録メンバー内で出場選手の交代を希望する場合、選手受付の際に必ず申請すること。

* 欠員等の有無に関わらず大会当日の選手受付時に選手受付書(ホームページ Top ページ右上“各種書類”より取得)を提出すること。

* 申請の無い変更は失格となる。

◀ 欠員により編成分けの下限人数を下回った場合でも大会エントリー時の編成での出場となる。

◀ 欠員により最低出場人数を下回った場合、採点対象から外れエキシビションとなる。

I 大会エントリー方法

Excel 形式のファイル「エントリーシート(Spring Festival)」に必要事項を入力の上、後記“書類送付先”にメール添付にて送信して行う。

エントリーシート受付後大会事務局より“団体申込番号”を割り当てる受付完了メールを送信する。

登録費は受付完了メールを受信後 3 営業日以内にメールに記載の銀行口座に振り込むこと。

エントリーシート入力に関する詳細はファイル「エントリーシート(Spring Festival)」内“エントリーについて”を確認すること。

I VTR 審査(演技評価のみ)

◀ 規定に則り撮影・提出された映像をもって審査を行う。

◀ VTR 審査は演技評価のみで表彰対象外とする。

◀ 撮影方法および提出方法は別紙「VTR 審査撮影ガイドライン」(ホームページ内“各種書類”より取得)を参照。

◀ 映像提出について

2022 年 3 月 27 日(日)までに後記“書類送付先”に提出すること。

◀ 審査結果送付時期

4 月上旬に発送予定。

- Ⅰ 大会エントリー受付期間
 - <西日本>2022年2月15日(火)12時~24時
 - <東日本>2022年2月21日(月)12時~24時
 - <VTR審査>2022年3月22日(火)~27日(日)24時

11. 大会時の引率について

- Ⅰ 引率・マネージャー登録
 - ◀ 大会当日は団体ごとに1.引率2名、2.マネージャー1名を登録・帯同することができる。
 - ◀ 複数部門への出場であっても上記人数以上の登録はできない。
 - ◀ 引率・マネージャーの登録はエントリー時にエントリーシートに記載すること。
エントリー時に引率者が確定していない場合は引率予定者を記入し、確定後速やかに再提出すること。
 - ◀ 登録費は不要。大会当日は登録選手と行動を共にすることができる。
- Ⅰ 1.引率について
 - ◀ 引率は顧問教諭及び学校長が認めた外部指導員(コーチ等)を登録することができる。。
 - ◀ 引率責任者は顧問教諭が務めること。
 - ◀ 引率登録者は別に定める大会規約に則り大会出場に関するチームの責任の一切を負う。
 - ◀ 顧問・代表者会議には原則、引率登録予定者が参加すること。
 - ◀ 大会当日の選手受付は引率登録者が行うこと。
- Ⅰ 2.マネージャーについて
 - ◀ マネージャーは出場選手以外の生徒部員を登録することができる。 顧問・コーチ等生徒以外の登録不可。

12. 音源及び音響係について

- Ⅰ 音楽ファイルはWAV、AAC、MP3のいずれかのデータ形式で提出すること。
- Ⅰ 編曲されている場合でも1曲として編集すること。
- Ⅰ ファイル名を「出場日」、「エントリーNo.」、「出場部門」、「学校名部名」に変換すること。
例：20220312_01_JAZZ_ダンスドリル高校ダンスドリル部
- Ⅰ 音楽データはタイムテーブル発表後、後記提出期日までに別紙「大会使用音楽届出」(ホームページTopページ右上“各種書類”より取得)に必要事項を入力の上、まとめて後記“書類送付先”まで提出すること。
- Ⅰ 提出はメール添付もしくはDropboxリンクを利用すること。(Dropboxの利用がシステム上難しい場合)USBメモリの郵送で提出することができる。
 - ◀ 音源提出期日 タイムテーブル発表は期日前々週の金曜日予定。
 - <西日本>2022年3月6日(日)中
 - <東日本>2022年3月13日(日)中
 - <VTR審査>提出不要
- Ⅰ 音響係について
 - ◀ 引率・マネージャー登録者内で大会当日の音響係を定めること。
 - ◀ 大会当日、事前提出した音源に相違ないか必ず確認すること。
 - ◀ 本番演技時音響席にて音楽再生の始まりと終わりの合図を行うこと。
 - ◀ 事前提出したものと同様の予備音源(USBメモリ)を持参すること。
 - ◀ ルールブック「7.演技前、演技中の中断」(2)、(3)の申告・申請の判断をすること。

13. 書類送付先

Ⅰ ミスダンスドリルチーム 大会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-5-20 押田ビル 3F

TEL : 03(3556)6080 メール送付先 : school@dancedrilljapan.com

14. その他

Ⅰ 大会参加にあたっての特記事項

下記を踏まえて大会への参加をよく検討すること。

« 大会の開催について

大会事務局役員及び審査員は東京を含む首都圏から大会開催地への移動となる。

« 大会会場での更衣・メイクについて

Ⅰ 大会会場の更衣室はタイムテーブル指定の時間以外利用できない。

出場選手は極力衣装の上からジャージ等を着用した状態で来場すること。

Ⅰ 会場でのメイク及びヘアメイクは禁止とする。

複数部門に出場する場合もメイク・ヘアメイクは変更せず出場すること。

審査項目にある「Makeup メイクアップ」は**審査対象外**とする。

ただし、過度なメイクは評価のマイナスになることがある。

« 競技実施に関して

新型コロナウイルスの感染防止の為に、厚生労働省、文部科学省、スポーツ庁をはじめ各都道府県や市区町村、学校が定めたガイドラインの範疇で大会へ向けた練習を行うこと。

必ずしも難度の高さが評価につながるものではない。

以下に関して、実施しても減点・ペナルティはないが、感染防止を念頭に学校・選手・保護者の理解の元に実施内容を検討すること。

〈推奨しない演技内容〉

Ⅰ 選手同士が接触する行為

Ⅰ 選手同士が向き合う行為

Ⅰ 選手同士でバトンやフラッグ、プロップ等を共有する行為

〈ルールブックに関する特記事項〉

○ SONG/POM 部門

部門規定 b)、c)に関し、実施する際に必ずしも隣とつながったまま行わなくてもよい。

○ CHEER 部門

スタンプやコールは必ずしも行わなくてもよい。

ジェネラルスポッターを付ける際は原則マスクを着用すること。

Ⅰ 問い合わせ先

各種問い合わせ等はホームページの[お問合せフォーム](#)より行うこと。(事務局は当面の間原則在宅勤務の為)